

令和 2 年度 県政世論調査結果の概要

○各調査項目の概要

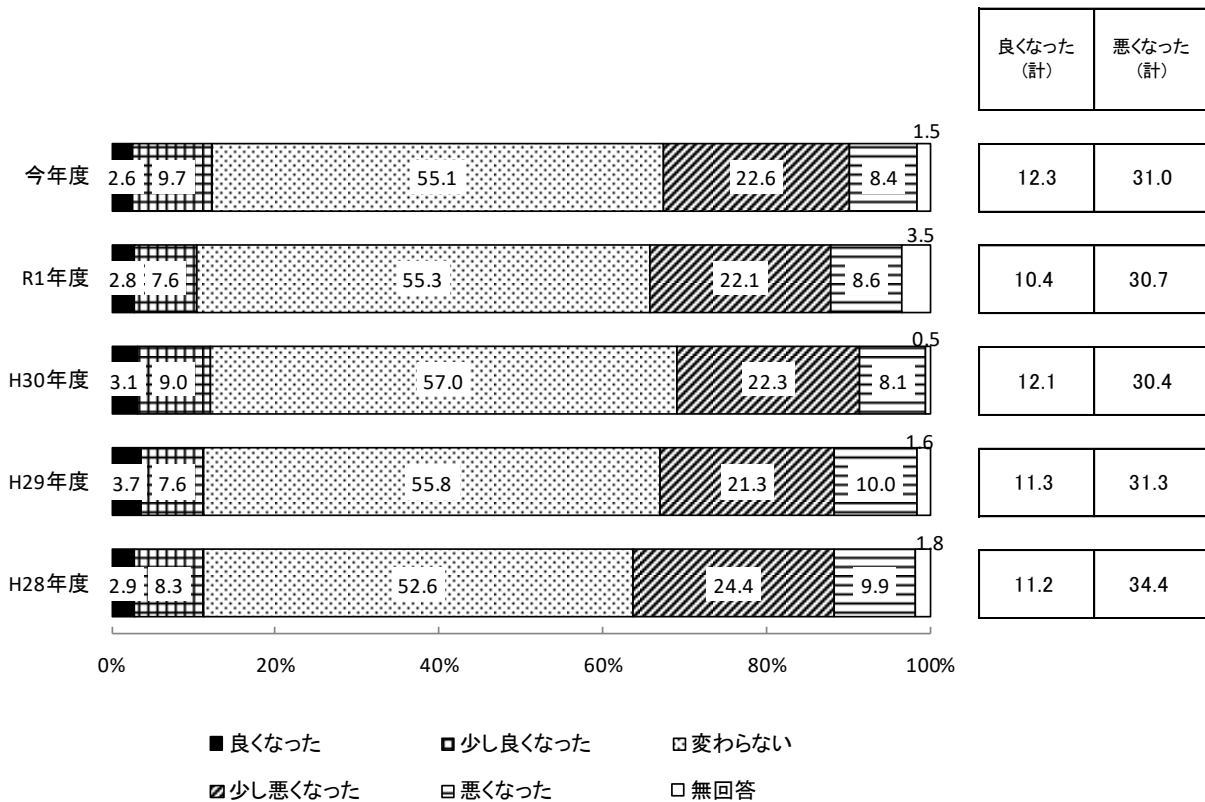
※調査結果のうち、主なものを抜粋して掲載している。
 ※数値は小数点第 2 位以下を四捨五入しているため、合計しても 100.0%にならない場合がある。

1 県民の生活実感

○2～3年前に比べた暮らし向きの変化

昨年度と比較すると、『良くなった(計)』は 1.9 ポイント上昇し、『悪くなった(計)』も 0.3 ポイント上昇している。

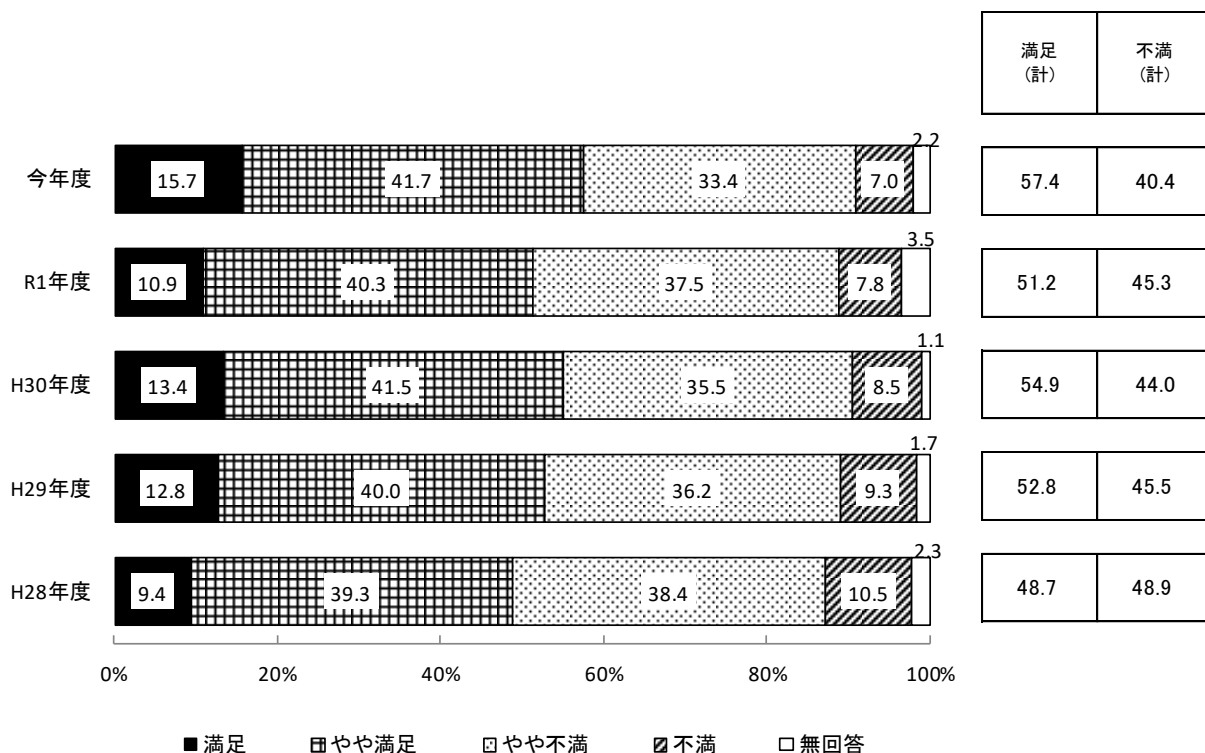
また、直近 5 年間の回答状況をみると、『良くなった(計)』は 1 割強、『悪くなった(計)』は 3 割強で推移している。



○現在のくらし向きの満足度

昨年度と比較すると、『満足(計)』が6.2ポイント上昇し、『不満(計)』は4.9ポイント低下している。

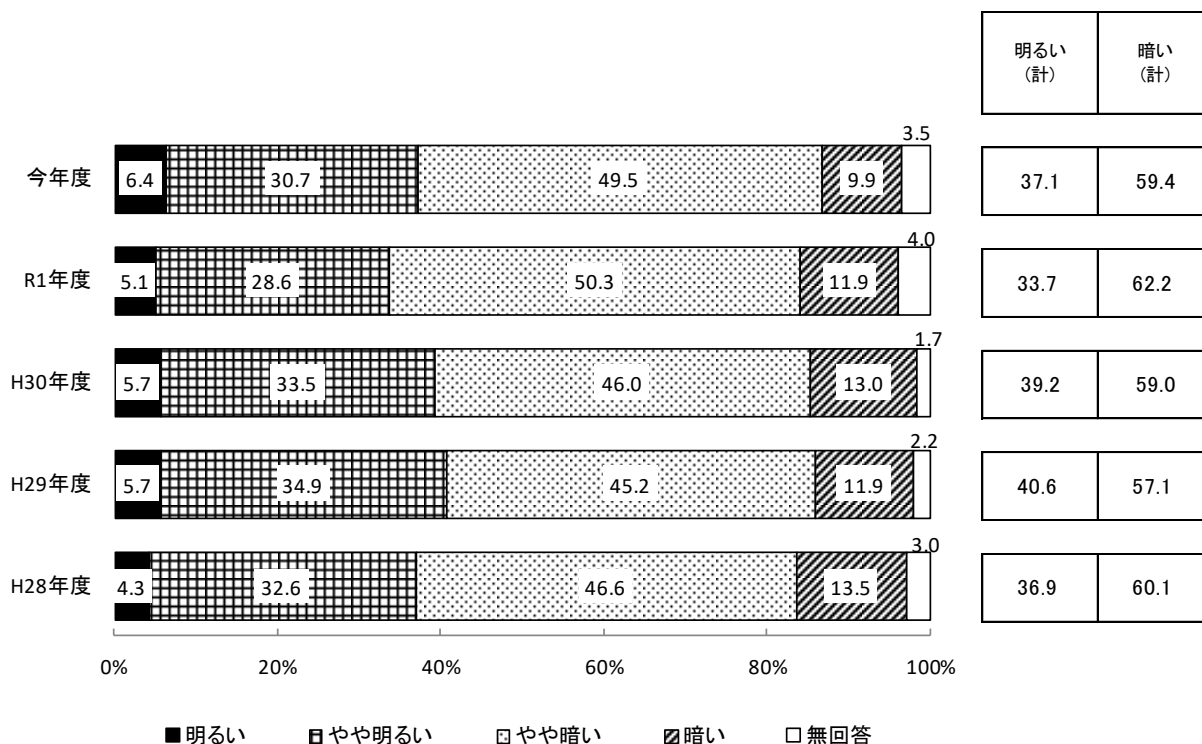
また、直近5年間の回答状況をみると、『満足(計)』は5割程度、『不満(計)』は4割程度で推移している。



○今後の生活の見通し

昨年度と比較すると、『明るい(計)』は3.4ポイント上昇し、『暗い(計)』は2.8ポイント低下している。

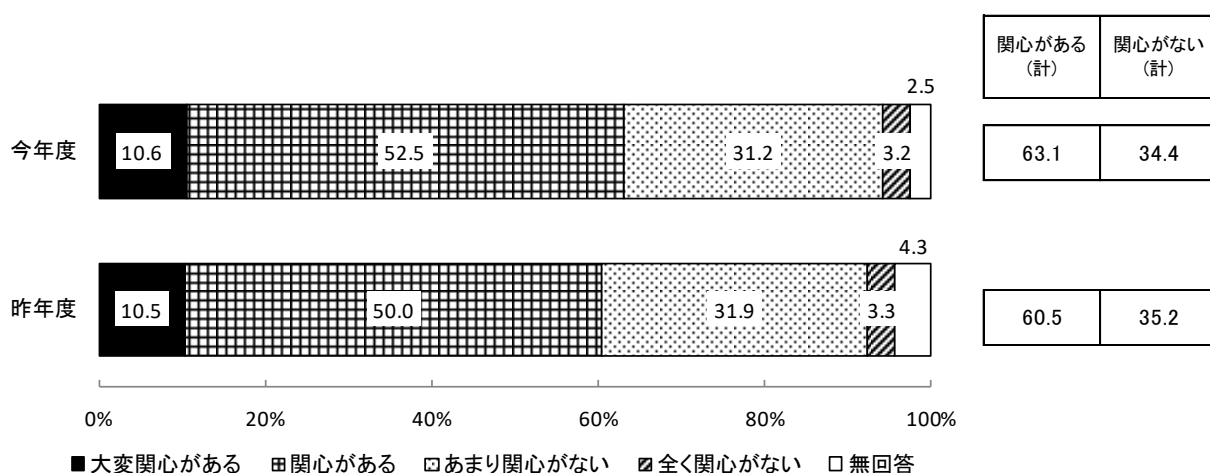
また、直近5年間の回答状況をみると、『明るい(計)』は4割弱、『暗い(計)』は6割弱で推移している。



2 政治や経済への関心

○県の政治や経済への関心

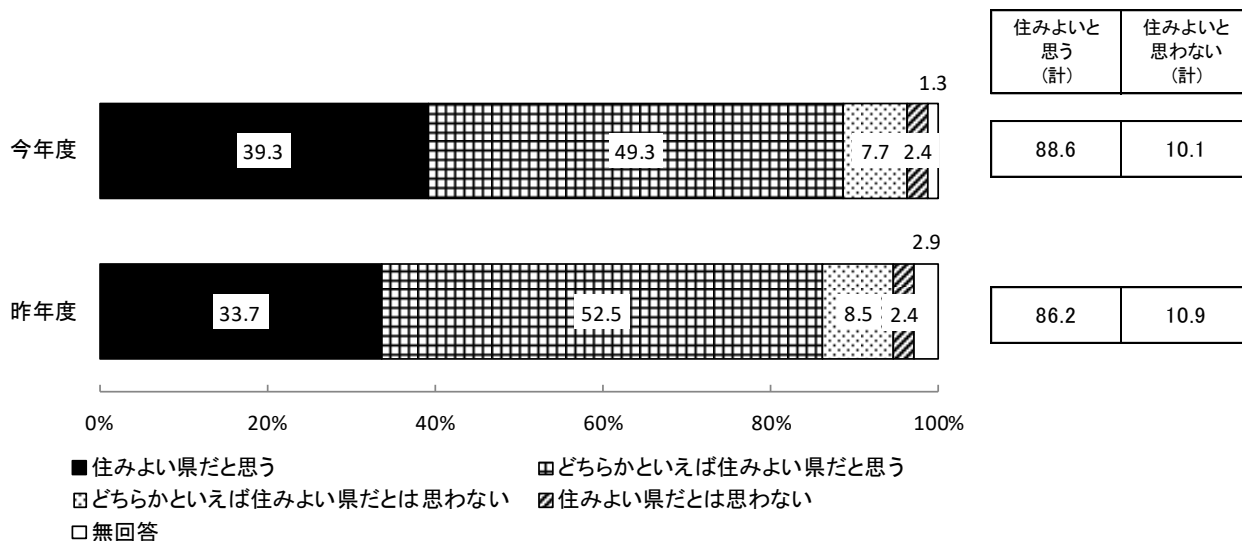
昨年度と比較すると、『関心がある(計)』は2.6ポイント上昇し、『関心がない(計)』は0.8ポイント低下している。



3 県の取組に対する実感

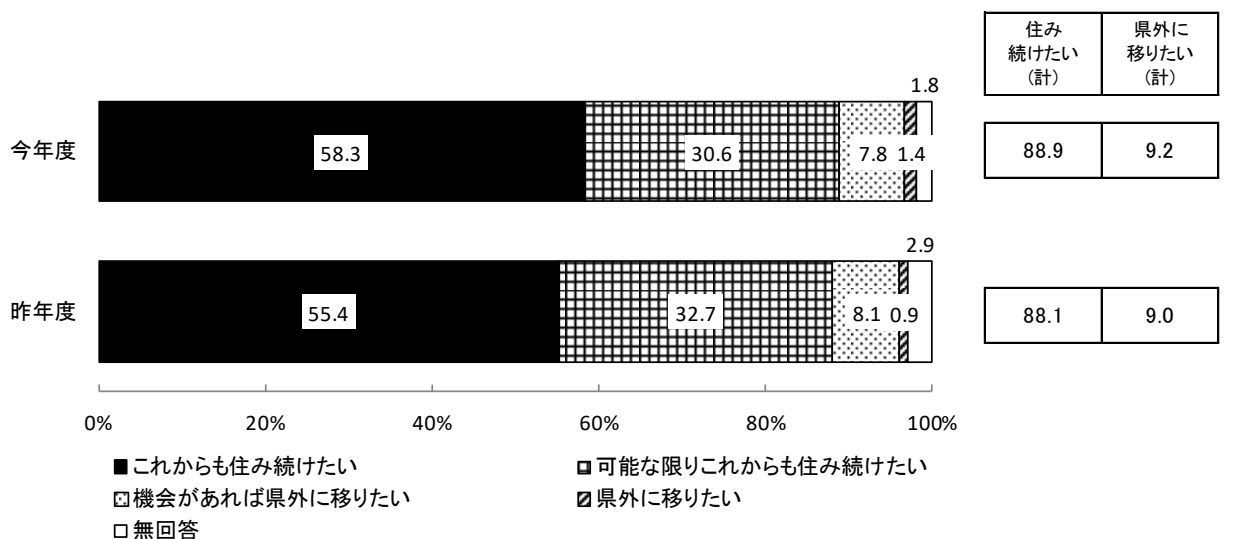
○山口県の住み良さ

昨年度と比較すると、『住み良いと思う(計)』は 2.4 ポイント上昇し、引き続き、約 9 割の高水準にある。



○今後の山口県への居住意向

昨年度と比較すると、『住み続けたい(計)』は 0.8 ポイント上昇し、引き続き、約 9 割の高水準にある。



【県の取組に対する実感】 「やまぐち維新プラン」の19プロジェクト等について

